## 令和6年度 予防接種のお知らせ

## ■予防接種を受ける前に

予防接種を受ける際には、予防接種の説明書『予防接種と子どもの健康』等をよく読み、予防接種の効果や目的、副反応の可能性、予防接種健康被害救済制度についてよく理解し、予診票は責任をもって記入して母子健康手帳と一緒に必ず持参してください。予診票を紛失した場合は、必ず母子健康手帳を持参して、健康推進課窓口にお越しください。定期予防接種は、定められた期間内の接種は無料で受けることができますが、期間外での接種は任意の接種となり、有料となりますのでご注意ください。

## ◆個別接種 持参するもの・・・母子健康手帳、予防接種予診票

<ul><li>●個別接種 持参す</li><li>予防接種名</li></ul>	るもの・・・母子健康 対象	年 齢	標準的な接種期間	接種回数
ヒブワクチン ※1回目の接種年齢 により接種回数が 異なります。	生後2ヵ月~ 60ヵ月未満	接種開始が 生後2ヵ月〜 7ヵ月未満	1~3回目は27日以上の間隔をあけて、生後12ヵ月に至るまでに接種。その後、3回目の接種から7ヵ月以上、13ヵ月までに4回目を接種	4 回
		接種開始が 生後7ヵ月~ 12ヵ月未満	27日~56日の間隔で生後12ヵ月に至るまでに2回接種。その後、2回目の接種から7ヵ月以上、13ヵ月までに3回目を接種	3回
		接種開始が 生後12ヵ月〜 60ヵ月未満		1回
小児用肺炎球菌 ※1回目の接種年齢 により接種回数が 異なります。	生後2ヵ月~ 60ヵ月未満	接種開始が 生後2ヵ月〜 7ヵ月未満	1~3回目は27日以上の間隔をあけて、生後24ヵ月に至るまでは接種。その後、3回目の接種から60日以上あけて、生後12ヵ月以降こ4回目を接種	4 回
		接種開始が 生後7ヵ月~ 12ヵ月未満	27 日以上の間隔をあけて、生後24 ヵ月に至るまでに2回接種。その後、2回目の接種から60日以上をあけて、生後12ヵ月以降に3回目を接種	3回
		生後 12 ヵ月~ 24 ヵ月未満	1回目から60日以上の間隔で2回目を接種	2 回
		接種開始が 生後24ヵ月〜 60ヵ月未満		1回
B型肝炎	生後1歳に至るまで ※ただし、母子感染予防のため健康保 険給付によりワクチンを受けたお 子さんは対象から外れます。		1回目:生後2ヵ月 2回目:1回目から27日以上の間隔をあける 3回目:1回目から139日以上の間隔をあける	3 回
四種混合	1期初回:生後2ヵ月~90ヵ月未満		生後2ヵ月~12ヵ月	3回(間隔は20日以上、標 準的には20日以上56日)
ジ フ テ リ ア ・ 百日咳・破傷風)	1期追加:生後2ヵ月~90ヵ月未満		1期初回終了後1年~1年6ヵ月の間	1回
五種混合 (不活化ポリオ・ ジフテリア・	1期初回:生後2ヵ月~90ヵ月未満		生後2ヵ月~12ヵ月	3回(間隔は 20 日以上、標 準的には 20 日以上 56 日)
百日咳・破傷風・ヒブ)※	1期追加:生後2ヵ月~90ヵ月未満		1期初回終了後1年~1年6ヵ月の間	1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	2期:11歳以上13歳未満		11 才に達した日から 12 歳に達するまで	1 🗆
B C G	生後3ヵ月~1歳未満		生後5ヵ月~8ヵ月未満	1 🗆
麻しん・風しん (M R )混合	1期:生後12ヵ月~24ヵ月未満 2期:5歳以上7歳未満で小学校に入学する前の1年間にある方対象者:平成30年4月2日生から平成31年4月1日生まで		生後 12 ヵ月~24 ヵ月未満	1 🛛
			小学校就学前の1年間 接種期間【令和6年4月1日から令和7年3月31日まで】	1回
水痘(水ぼうそう)	1歳~3歳未満		初回:12 ヵ月~15 ヵ月未満 追加:初回終了後 6 ヵ月~12 ヵ月未満	2 回 (3 ヵ月以上の間隔をあけて)
日本脳炎	1期初回:生後6ヵ月~90ヵ月未満		3歳	2回(6日以上、標準的には 6日以上 28日の間隔で)
	1期追加:生後6ヵ月~90ヵ月未満		4歳	1回(初回終了後6ヵ月以 上、概ね1年経過後)
	2期:9歳以上13歳未満		9歳	1回
	【特例対象者】 平成17年度から平成21年度にかけての接種の積極的勧奨の差し控えにより、日本脳炎の予防接種を受ける機会を逃した方 平成7年4月2日~平成19年4月1日生まれの方:20歳になる前でに不足回数分を定期として接種できます			
HPV ワクチン (子宮頸がんワクチン)	小学 6 年生~高校 1 年生に相当する年 齢の女子 (標準的な対象年齢:中学 1 年生)		ワクチンの種類で回数・間隔が違います(原則、同一ワクチンを2回ま:接種)。2価または4価と9価のワクチンの交互接種の場合は3回接種	
	【キャッチアップ接種(平成25年6月14日からの積極的勧奨の差し控えにより、子宮頸がん予防ワクチンの予防接種の機会を逃した方)】 平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女子で、接種未完了の方		①2価ワクチン (サーバリックス)初回接種から1ヵ月後に2回目、6か月後に3②4価ワクチン (ガーダシル)初回接種から2ヵ月後に2回目、6か月後に3	32回または3回 ※11~14歳の方
			③9 価ワクチン (シルガード)1 1 歳から 1 4 歳の方:初回接種から 6 か月後は 1 5 歳以上の方 6 か月に 3 回目	
ロタウイルス	出生 6 週から 2 4 週 (ロタ ① 1 価 リックス) ② 5 価 出生 6 週から 3 2 週 (ロタ テック) のいずれか 1 種類を接種		①及び②どちらのワクチンも、初回接種を、生後2か月から出生 14週6日までにします。(27日以上の間隔をあける)	① 2回 ② 3回
				<u>I</u>

※ すでに、四種混合・Hib ワクチンで接種が完了している方は接種できません。

<予防接種の接種間隔に注意しましょう>